

平成29年度 大好きいばらき応援寄附金の受入実績

「大好きいばらき応援寄附金」に多くの皆さまからご寄附をいただき、誠にありがとうございました。平成29年度の寄附金の受入実績をご報告いたします。

【平成29年度の寄附金の受入実績】

寄附金の応援メニュー	件数 (件)	金額 (千円)
犬猫殺処分ゼロを目指す取組	265	4,569
がん対策の推進	9	207
働く親のための保育等人材確保	17	170
こどもたちの教育環境の充実	53	410
芸術・文化の振興	15	75
茨城国体・全国障害者スポーツ大会を応援	5	125
農林水産物のブランド化	2	15
震災からの復興	23	201
関東・東北豪雨からの復旧・復興	12	115
その他県政全般	45	1,315
合計	441	7,202

※1件の寄附申込みで複数の応援メニューを選択した場合は、それぞれの応援メニューに件数及び金額を計上しています。



震災からの復興



芸術・文化の振興



農林水産物のブランド化



働く親のための保育等人材確保



犬猫殺処分ゼロを目指す取組



がん対策の推進



関東・東北豪雨からの復旧・復興



茨城国体・全国障害者スポーツ大会を応援



その他県政全般



こどもたちの教育環境の充実

平成29年度 各応援メニューにおける施策の実績

茨城県では、皆さまの応援をいただきながら、様々な施策に取り組んでいます。
平成29年度における茨城県の施策の実績の一例をご紹介します。

※ 事業費は平成29年度歳出事業費を記載しています。寄附金額と事業費とは必ずしも一致しませんことをご了承ください。

犬猫殺処分ゼロを目指す取り組み

茨城県では、「茨城県犬猫殺処分ゼロを目指す条例」に基づき、市町村や関係機関等と連携を強化し、犬猫の殺処分ゼロを目指す施策を推進しています。

茨城県動物指導センターからの犬猫の譲渡などにより、平成29年度の殺処分頭数は、平成28年度と比較して、犬が274頭減少し、猫が1,304頭減少しました。

【主な事業】

○譲渡犬猫サポート事業 [H29 事業費 25,615 千円]

茨城県動物指導センターに収容された犬猫を譲り受け、新たな飼い主を探す活動を行っている団体等に、寄附金を活用して同センターから譲渡した犬猫448頭分の飼育管理費の一部を支援しました。

また、同センターにおいて犬猫149頭の不妊去勢手術を行い譲渡につなげるとともに、同センターから譲渡した犬猫のうち、民間動物病院において実施された244頭の不妊去勢手術費用を支援しました。



がん対策の推進

茨城県では「茨城県がん検診を推進し、がんと向き合うための県民参療条例」等に基づき、がんによる死亡者数を減少させるとともに、がん患者とその家族を支援し、がんになっても安心して暮らすことができる社会を実現することを目指して、がん対策を推進しています。

皆さまからお寄せいただいた平成29年度の寄附金は、「茨城県がん対策基金」に積み立て、平成30年度以降に実施するがん対策推進事業に活用させていただきます。

【主な事業】

○いばらきがん患者トータルサポート事業 [H29 事業費 11,878 千円]

がんの治療に伴う脱毛等により就労を含めた社会参加に支障が生じるがん患者さんを支援しました。

平成29年度いただいた寄附金約20万円を活用して、平成30年度に10人のがん患者さんの社会参加をサポートしてまいります。



働く親のための保育等人材確保

子どものいる親が安心して働けるように、子育て支援サービスを充実するための、保育士や幼稚園教諭の復職支援などの財源に活用しました。

【主な事業】

○保育・幼児教育人材復職支援事業 [H29 事業費 14,719 千円]

保育士や幼稚園教諭の復職を支援し、保育・幼児教育人材の確保を図ることができました。

子どもたちの教育環境の充実

子どもたちの教育環境充実のため、少人数教育の拡充や私立高等学校等の授業料・入学料の減免など保護者負担の軽減事業の財源に活用しました。

【主な事業】

○少人数教育充実プラン推進事業 [H29 事業費 874,775 千円]

茨城県独自の少人数教育を段階的に拡充し、県内すべての公立小中学校等で、「わかりやすく楽しい授業づくり」や「児童生徒に寄り添った決め細かな指導」の充実を図ることができました。

○私立高等学校等授業料減免事業 [H29 事業費 249,034 千円]

私立高等学校等の生徒等が経済的理由によって教育機会を失うことがないよう、各私立高等学校等が行う授業料・入学料減免事業に対して補助を行い、保護者の教育費負担の軽減を図ることができました。

芸術・文化の振興

芸術・文化は、心の豊かさや活気に満ちた生活を創造するうえで大きな役割を果たします。寄附金は交流イベントの開催や、芸術・文化の振興事業の財源に活用しました。

【主な事業】

○アーカス・プロジェクト推進事業 [H29 事業費 7,500 千円]

国内外の若手アーティストの創作活動の支援や、住民が芸術を体験できるワークショップの開催等を通じて地域の活性化と本県のイメージアップを図ることができました。

茨城国体・全国障害者スポーツ大会を応援

平成31年(2019年)に、茨城県において「いきいき茨城ゆめ国体」、「いきいき茨城ゆめ大会」が開催されます。

国体の開催は、昭和49年以来45年ぶりとなり、また全国障害者スポーツ大会については本県で初めての開催となります。

皆さまの応援をいただきながら、すべての参加者が感動や喜びを共有できる大会を目指して準備を進めています。

【主な事業】

○第74回国民体育大会推進事業 [H29 事業費 208,878 千円]

国民体育大会に関する実行委員会負担金やリハーサル大会の運営費に対する支援

○第19回全国障害者スポーツ大会推進事業 [H29 事業費 41,738 千円]

全国障害者スポーツ大会に関する実行委員会負担金

農林水産物のブランド化

茨城県は、全国上位の生産を誇る農林水産物が数多くあります。

これらの豊富な農林水産物を、より多くの消費者の方々に味わっていただくため、ブランド力の向上や、認知度を上げるためのPR活動に財源を活用しました。

【主な事業】

○食農連携推進事業 [H29 事業費 7,225 千円]

大手食品企業と産地との新商品開発に向けたマッチングを実現させることで新たな価値を生み出し、県産農産物の利用促進とイメージアップを図ることができました。

震災からの復興

茨城県は、大きな被害を受けた東日本大震災からの復興に取り組んでいます。

皆さまからお寄せいただいた寄附金は、国からの特別交付税等とともに「茨城県東日本大震災復興基金」に積み立て、被災住宅の復興支援や被災中小企業への支援等の様々な事業の財源に活用しました。

関東・東北豪雨からの復旧・復興

平成27年9月に発生した関東・東北豪雨災害は鬼怒川下流域を中心に甚大な被害が発生し、災害からの復旧・復興や災害に強い県土づくりの財源に活用しました。

その他県政全般

茨城県では、「活力があり、県民が日本一幸せな県」を基本理念とする「新しい茨城づくり」政策ビジョンに基づき様々な政策を進めています。